

第10代議長は秋田稔議員 第10代副議長は兼子春治議員に決定

市議会は、平成26年5月臨時会を5月14日に開催し、正副議長の選挙や常任委員の選任など、新たな議会構成を決定しました。

また、袋井市固定資産評価審査委員会委員、監査委員の選任同意及び教育委員会委員の任命同意をしたほか、専決処分を承認しました。



議長 秋田 稔



副議長 兼子 春治

開かれた議会を目指します

この度、5月臨時会において第10代議長・副議長に就任いたしました。日頃、市民の皆様には、市議会に対しまして御理解を頂き、厚くお礼を申し上げます。

また、今後の議会運営にあたり、市政の推進と議会の円滑な運営のため、懸命の努力をする所存であります。

さて、市議会はその機能の伸展と市民の福祉増進を目指して今日まで参りましたが、時代の趨勢と共に多様化する市民の要請に応えるため、議会基本条例の制定や、議会報告会を積極的に行うなど、更に開かれた議会を目指してまいりたいと存じます。

安心して安全に暮らせる袋井市の発展のために頑張りますので、市民の皆様の一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

人事（敬称略）

委員の任期満了に伴い、市長より次の候補者の選任議案が上程され、原案のとおり同意しました。

◆袋井市固定資産評価審査委員会委員

- 塚本 清子（小川町）
- 岩田 礼司（中村）
- 鈴木 久市（中）

◆袋井市教育委員会委員

- 上原 富夫（浅羽）

委員の辞職に伴い、市長より次の候補者の選任議案が上程され、原案のとおり同意しました。

◆監査委員（議会選出）

- 寺井 紗知子（砂本町）

専決処分の承認

- ◆袋井市税条例の一部改正について
- ◆袋井市都市計画税条例の一部改正について
- ◆袋井市国民健康保険税条例の一部改正について

専決処分とは？

議会が議決すべき事件を、議会を開催する時間がないときなどに、市長が議会の議決を待たずに行うことです。